

や広報たしる

No. 332

昭和56年4月号

田代町総務課編集

1,500部発行



『町民の森』



町制二十周年記念事業として、去る四月四日、五日、六日に町内
が一望できる新田の柞ヶ平峠の町有林に総勢約四〇〇名の町民が参
加し、杉の苗四千二百本が植えられました。
成人を迎えた町の発展を記念し「町民の森」としてすくすくと育
つことでしょう。
また、植樹の帰りには、家族そろって「つはぶき」を取る姿も見
うけられました。

(西中郡の貴田さん、上玉利さん)

医 療 費			保 険 税		
年度	実績(千円)	伸 率	年度	実績(千円)	伸 率
50	154,187	%	50	26,607	%
51	177,771	15.30	51	32,306	21.42
52	208,799	17.45	52	44,809	38.70
53	218,220	4.51	53	52,613	17.42
54	252,182	15.56	54	56,513	7.41
55	(見込) 260,660	(見込) 3.36	55	(見込) 66,205	(見込) 17.15
56	(見込) 290,000	(見込) 11.25	56	(見込) 72,206	(見込) 9.06

◆国民健康保険税条例の一部を改正する条例

医療費の上昇にともない五十六年度はつきのように国民健康保険税率を改正しましたのでお知らせします。(一)は旧率

所得割額一〇〇分の四・七 (四・四)

資産割額一〇〇分の四二(据置)

被保険者均等割額一人七〇〇〇円 (六五〇〇円)

世帯別平等割額一世帯九三〇〇円

課税最高限度額二六〇、〇〇〇円 (二四〇、〇〇〇円)

医療税を毎年度引上げるのは医療費の上昇が主な原因ですが、参考までに本町の医療費の実態はどうなっているでしょうか。次の表で示しますが、五十六年の平均では一一・二四%の上昇率となっています。



第二十四回鹿兒島県秋の乳児つせい健康審査に本町の代表として四名を推薦し、内二名が十一月九日に行なわれました中央審査に出場しました。

おしくも特選児にはもれましたが、健康でのびやかな成長を

秋の赤ちゃん コンクール表彰

期待します。

県大会出場

中村 将己

(泰蔵さん長男)

上東 美和

(卓郎さん次女)

町表彰

有里 毅司

(正心さん長男)

上八重 真紀

(亮二さん次女)

安全はルールとマナーから

ゴールデンウィークの交通事故防止運動



三月定例議会

昭和五十六年度一般会計予算など

議案二十二件を可決

昭和56年第一回町議会定例会は、去る三月十二日に招集され、町長から提案された議案二十二件、報告一件が上程され、会期十六日間に亘り審議され、各会計予算については特別委員会において審査された結果、何れも原案通り可決されました。

成立した主な議案の概要は次のとおりです。

昭和五十六年度各会計当初予算

56年度の各会計の当初の歳入歳出予算額は下表のとおりです。

詳しくは、次回発行の5月号で公表します。

歳入歳出予算の状況

会計区分	一般会計	国保会計	水道会計
56年度当初	千円 1,304,003	千円 244,443	千円 11,787
55年度当初	千円 1,213,361	千円 230,225	千円 10,301
比較	90,642	14,218	1,486
前年比	7.5%	6.2%	14.4%

◇町長等の給与に関する条例の一部を改正する条例

三役(の報酬が五十五年十月一日から次のように引き上げられました。)

町長 四三七、〇〇〇円 (四二七、〇〇〇円)

助役 三三九、〇〇〇円 (三三一、〇〇〇円)

収入役 三二四、〇〇〇円 (三〇九、〇〇〇円)

◇報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

議会議員の報酬が五十五年十月一日から次のように引上げられました。その他の特別職(行政委員会委員等)の報酬についても本年四月一日から最高十一%から最低五%引上げられた。

議 員 一五二、〇〇〇円 (一四二、〇〇〇円)

副 議 長 一四二、〇〇〇円 (一三二、〇〇〇円)

委 員 長 一三二、〇〇〇円 (一二二、〇〇〇円)

議 員 一〇〇、〇〇〇円 (九〇、〇〇〇円)

水道料金表 ()は旧料金

給水種別	基本水量	基本料金	超過料金
一般家庭用	5m ³ (8m ³)	400円()	50円(40円)
営 業 用	5m ³ (8m ³)	440円()	50円(40円)
工 業 用	5m ³ (8m ³)	530円()	60円(50円)
娯 楽 用	5m ³ (8m ³)	670円()	80円(70円)
臨 時 用	5m ³ (8m ³)	670円()	80円(70円)

◇水道条例の一部を改正する条例

町営水道の水道使用料が次表のとおり本年四月一日から大巾に引上げられた。

引上げの理由としては、石油の値上げ等諸物価や人件費の上昇による経費の増大と、本管の老朽化及び施設の改修費増高により現行の使用料では運営が困難なため三年ぶりに改正された。

計量器料金表

口径別	使用料金
13mm	50円(30円)
20mm	110円(50円)
25mm	120円
30mm	200円(100円)
40mm	240円(150円)
50mm	520円(200円)
75mm	1,500円

町営住宅

区 分	料 金
簡易耐火構造	33m ² 未満 3500円以内(3,300円)
"	33m ² 以上 14,500円:(13,500円)
木造	33m ² 未満 3,500円:(3,000円)
"	33m ² 以上65m ² 未満 5,500円:(4,000円)
"	65m ² 以上80m ² 未満 7,000円:(6,000円)
"	80m ² 以上

()は旧料金

◇町営住宅条例の一部を改正する条例

町営住宅使用料が次表のとおり本年四月一日から引上げられた。

教育だより

新学期を迎えて

(教育長 池田 一雄)

昨年度小学校においては、新しい教育課程により、ゆとりあるしかも充実した教育をめざして、各学校では創意とくふうにより、創造的な教育がなされ、それ相当の成果をあげたものと思います。本年は更に中学校において新教育課程を完全に実施する年にあたります。教育効果の定着をめざして努力いたしたいと思ひます。

社会教育の面では各年令層にわたり、町民の多くの方々が参加していただき、各教室や、グループにおける活動が活発にされました。特に自主グループ活動が盛んになったことは、町民の方々の意識の向上によるものと、喜びに絶えません。本年度も更に多くの方々の、ご協力、ご参加をお願いいたします。

新学年度を迎えて

(教育委員長 川前 嘉秋)

町内各小学校では、新入生を迎え、気分を一新して緊張と喜びの中に、昭和五十六学年度をス

タートしました。本町教育行政の基本方針は、町民憲章を基調として、うるわしい教育風土の中で、心身の健康を基盤に、明るく豊かな人間性を備え、強い意志と創造性をもち、勤労意欲にもえ、国家社会の進展に寄与し得る町民の育成をめざし、個性豊かな教育文化の振興をはかることとあります。さきに町は総合振興計画を策定し、調和のとれた人間形成をめざす学校教育の振興、すべての子どもにゆきとどいた教育の振興、教職員が学び参加する社会教育と社会体育の振興、豊かな心を培う芸術文化の振興等を、教育文化部門の基本的施策としております。新しい学年度を迎え、これらの方針施策をふまえ、教育行政の充実強化をはかりたいものであると、田代の美しい自然と人情豊かな郷土に誇りを持ち、先人の努力に感謝し、豊かで住みよい町にするために、いっそうの努力をすべく、決意を新たにす次第であります。教育委員会並に事務局一同方全を期して精進いたしますので、町民各位のご協力をお願いいたします。

大原中体育館落成



3月28日完成、総工費9,843万円692m²の堂々とした体育館である。バレーコート1、バスケットコート1、バトミントンコート2の兼用コートを備え、更衣室、倉庫、トイレも完備している。学校教育はもとより、社会教育の面でも住民の期待は大きい。

大原地区小組合バレーボール大会開く

大原地区の小組合対抗バレーボール大会が三月十六、十七の二日にわたって大原小学校体育館で行われた。この大会は今年で二回目、七チームの参加を得た。結果は次の通りでした。

△一回戦▽

盤山A 2-10 鶴戸野
盤山B 2-10 西大原
大原住宅 2-10 東大原
新田 2-10 鶴戸野

△準決勝▽

盤山A 2-10 東大原
盤山B 2-10 新田
大原住宅 2-10 西大原
新田 2-10 鶴戸野



新学期!!新しい気持ちで出発した、子ども達に生活の基本的なしつけをしつかりさせましょう。



ファミリーオリエンテーリング大会
三月八日恒例のファミリーオリエンテーリング大会を、今年は花瀬公園を中心に実施した。絶好の晴天に恵まれ約百八十人の参加を得て、盛大な大会であった。

昭和56年度小組合長外名簿

部落名	区分	世帯戸数	小 組 合 長	電 話	副小組合長	婦 人 会 長	電 話	副 婦 人 会 長
下		36	上吹越 充	2049	荻原 ャス	岩下 益子	2043	大浦 睦
馬場		28	吉国 正秀	2830	小牧 三郎	山下 勝子	3061	
東ノ原		26	山下 詔夫	2187	小椋 信雄	益田 好子	2255	
長谷		37	田平 未利	2215	湯ノ谷 清秀	橋口 ハルヨ	2089	
西中郡		53	宮子 辰美	2116	川路 逸己	田之脇 リツ子	3606	徳永 キヌヨ
東中郡		31	金子 利幸	3055	馬場 満二	今村 幸子	3596	前之園 ミキ
橋ノ口		62	小倉 幸男	2279	中原 操	中原 雪枝	3047	野田 マサ
中山村		15	有里 忠雄	2844	正木 敏之	有里 ナミ	3590	宮園 キミ子
山下		40	山下 信雄	3389	牧 原 繁	岩下 ツギ	3388	永田 ナミ子
岩崎		44	樋渡 徳一	2867	宮園 則男	鶴田 喜代子	3402	松元 律子
表木		58	中島 薫初	3034	別府 貢	上田 キミ子	2864	中島 ハツミ
折小野		26	小梅枝 正節	3503		田原 スミエ	3550	折小野 ヨシ
山ノ口		31	表木 直雄	2350	大寺 義雄	益山 節典	3624	折小野 ヨシ子
西大原		59	山元 徳直	2675	新村 進徳	川前 典	3020	大浦地 ユミ
東大原		28	寺園 五雄	3433	大浦地 光徳	安田 サダ子	3395	大浦地 マサ子
中尾		30	山野 輝男	3525		松ノ下 カツ子		
新田		40	市来 敬二	3392	中野 利徳	江田 タツ子	3535	江田 ミツエ
内ノ牧		51	中野 貢	2912	山下 稔			
重岳		17	門田 正記	2907				
鶴戸野		28	早瀬 正己	3124		木尾 祥子	2639	井手口 より子
久木		20	松元 浅雄	3134	藤崎 治雄	石原 ユリ子	3335	
盤山		31	徳田 新吉	3128	川畑 善志			
富田		10	永田 長則	3203	上永瀬 国義	大園 エキ	3348	東郷 アイ
平石		61	石井 幸男	2311	上吹越 利幸	平石 ミカ	2368	西方 敏子
柴立		46	今村 貞良	3075	岩下 信男	松崎 シツ子	2165	樋高 キヨ
上柴立		39	瀬口 美代次	2247	小園 一利	瀬口 イツ子	2224	小園 幸子
上原		51	今村 忠一	3655	池田 正武	知議 マサ子	3005	山川 クサミ
原沢		28	早瀬 辰雄	2478	川辺 邦義	原沢 ミヨ子	3475	原沢 タミ
池野		54	川路 益昭	3480	柳田 明人	川前 シツ子	3318	松尾 美智子
瀬戸口		30	時吉 昭	3120	瀬戸口 良一	瀬戸口 チリ子	3123	時吉 満子
猪ヶ倉		43	猪鹿倉 明秋	3117	猪鹿倉 進亨	川路 絹子	3702	猪鹿倉 芳子
鳥瀬		25	鳥瀬 利男	3114	平原 亨	鳥瀬 カズエ	3692	川路 マキ子
早瀬		48	早瀬 益進	3661	辺志切 正一郎	早瀬 エミ子	2175	中園 好子
郷ノ原		35	白桃 盛宗	3673		若松 セツ子	2253	米森 和子
辺志切		35	近川 盛幸	2444	辺志切 重則	近川 ミキ	3461	近川 より子
鶴園		58	前村 清悦	3634	弓 正義	久保 ミキ	3084	水流 洋子
花瀬官行		14	谷 博	2413				
麓住宅		46	中野 博	2820				
大原住宅		14	加治屋 休					

戸籍に関する情報は

ホームページ上では

掲載していません

基本台帳人口		前月の増減	
56年4月1日現在			
男	2,165人	△20人	
女	2,343人	△43人	
計	4,508人	△63人	
世帯数	1,462戸	△11戸	

昭和56年度町内小中学校人事異動

転 出					転 入				
新任校	職 名	氏 名	旧任校	本町在職年数	新任校	職 名	氏 名	旧任校	出身地
鹿屋小	教 諭	小湊 憲道	田代小	5.0	田代小	教 諭	船間 一洋	新採用	大口市
牧之原小	〃	吉川 仁美	〃	3.0	〃	〃	南 玲子	〃	鹿児島市
退 職	講 師	有村美由紀	〃	1.3	大原小	教 頭	芝原 睦明	川辺小	川辺町
中福良小	教 頭	辻 薩男	大原小	3.0	〃	教 諭	笠木 久男	立神小	高山町
丹波小	教 諭	小園 実満	〃	5.0	〃	〃	小園清一郎	新採用	鹿児島市
坊津町教育委員会	派遣社会教育主事	福森 正承	〃	5.0	田代中	校 長	上敷領静雄	串木野養護学校	指宿市
百引中	校 長	川辺 敦	田代中	4.0	〃	養護教諭	永田るみ子	新採用	鹿児島市
退 職	養護教諭	長井 睦子	〃	4.0	大原中	校 長	加治屋 休	大泊中	川内市
〃	校 長	安楽 和行	大原中	4.5	〃	教 諭	野崎みゆき	新採用	市来町
〃	教 諭	木佐木則江	〃	3.0	教育委員会	派遣社会教育主事	西森 広幸	中津川小	指宿市
松山町教育委員会	派遣社会教育主事	久木野 求	教育委員会	3.0					

新刊紹介

開発センター図書室

開発センター図書室に新しい本がはいりました。主として成人用の図書です。ご利用くださるようお待ちします。

広 辞 苑

英 和 辞 典

和 英 辞 典

最新日本地図

星と星座の教室(全五巻)

オリエンテering百科

あかね幼年どうわ

新・青春文学シリーズ

ミニスポーツ

高齢者レクレーションワーカー

世界の伝記



親・子・孫そろってのゲートボール

サンライフファミリーゲートボール大会開く

三月十五日うすぐもりの強い風の中、第三回ファミリーゲートボール大会が中央運動場で開催された。

今年は大原校区から初めての参加があり、十八チームの老若男女が和気あいあいとして、ゲームを楽しんだ。

△一回戦▽

山下 A	32	1	24	西大原 A
表木 A	30	1	27	中村 A
西大原 A	37	1	21	平石 A
表木 A	25	1	23	山下 A
中村 A	40	1	13	平石 A
上柴立 A	35	1	4	東中郡 A

△二回戦▽

岩崎	34	1	25	表木 B
上柴立 B	24	1	22	西大原 B
平石 B	21	1	13	東中郡 B
中村 B	21	1	17	山下 B
東中郡 B	15	1	11	山下 B
橋之口	18	1	16	上柴立 A
東中郡 A	19	1	12	上原
橋之口	50	1	12	上原

△準決勝▽

岩崎	45	1	40	上柴立 B
中村 A	43	1	31	上柴立 A
岩崎	38	1	26	平石 B
中村 A	34	1	21	岩崎

△決勝▽

中村 A	34	1	21	岩崎
------	----	---	----	----

新入学児の交通安全に

注意をはらいましょう。